

■事後評価（社会資本総合整備計画（防災・安全））

さぬき市における暮らしを守る
安全・安心な下水道づくり（防災・安全）

社会資本総合整備計画（防災・安全社会資本整備交付金）

事後評価書

計画の名称	さぬき市における暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）			重点配分対象の該当
計画の期間	平成29年度～令和3年度（5年間）	交付対象	さぬき市	
計画の目標	さぬき市の下水道施設の老朽化対策及び事前防災・減災対策を図り、市民の安全・安心な暮らしを守る。			

1. 事業効果の発現状況 : 十分な効果があった (一定の効果があった ・ 効果がなかった)

改築が必要な施設に対し、計画初年度から改築事業を行ったことで、早期の雨水排水や汚水浄化処理能力の向上につながり、大雨時排水等による住民不安の解消の一因を確認した。
耐震化については、優先的に耐震性の確保が必要な施設について耐震診断業務を進めたが、耐震改築工事の実施に間に合っていない。

計画の成果目標（定量的指標）

- ①整備計画5ヵ年以内に下水道長寿命化計画及びストックマネジメント計画に基づいて下水道施設の改築を行う。 0% (H29)～100% (R3) に向上させる。
- ②整備計画5ヵ年以内に耐震性の確保が必要な処理場・ポンプ場における耐震化率を0% (H29)～50% (R3) に向上させる。

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値				達成率	備考								
	当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (R1末)	最終目標値 (R3末)											
①下水道施設（処理場・ポンプ場）における長寿命化率 長寿命化及びストックマネジメント計画に基づいて改築した施設／改築が必要な施設	目標値：0 % 達成値：100 %	100 %	100 % 100 %	100 %										
②下水道施設（処理場・ポンプ場）における耐震化率 最低限の耐震性が確保できた施設数(施設)／優先的に耐震性の確保が必要な施設数(施設)	目標値：0 % 達成値：0 %	0 %	50 % 0 %	-										
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	434百万円	A	434百万円	B	百万円	C	百万円	D	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%	進捗率 (事業費ベース)	97.1%
事業実施費	合計 (A+B+C+D)	422百万円	A	422百万円	B	百万円	C	百万円	D	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%		

交付対象事業

A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考	
									H29	H30	H31	R2	R3					
A07-001	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	塩屋ポンプ場	長寿命化工事	さぬき市	■	■				30	30	100%		
A07-002	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	新開ポンプ場	長寿命化工事	さぬき市	■	■				23	23	100%		
A07-003	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	鶴部ポンプ場	長寿命化工事	さぬき市	■	■				187	187	100%		
A07-004	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	津田町東部浄化センター	長寿命化工事	さぬき市	■	■				88	88	100%		
A07-005	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	鴨部川浄化センター	耐震診断、耐震設計	さぬき市	■	■	■	■		4	4	100%	予算が確保できなかった	
A07-006	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	津田町中央浄化センター	耐震診断、耐震設計	さぬき市	■	■	■	■		4	4	100%	予算が確保できなかった	
A07-007	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	終末処理場6施設、雨水ポンプ場7施設 富田処理区、田面処理区、津田中央処理区、津田西部処理区、大川西部処理区	ストックマネジメント計画・調査・設計	さぬき市		■	■	■		60	60	100%		
A07-008	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	終末処理場6施設、雨水ポンプ場7施設 富田処理区、田面処理区、津田中央処理区、津田西部処理区、大川西部処理区	耐水化計画策定	さぬき市				■	■		11	11	100%	
A07-009	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	富田処理区、田面処理区、津田東部、津田中央処理区、津田西部処理区、大川西部処理区	耐震診断 L=17.3km	さぬき市			■	■	■		15	15	100%	
A07-010	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	寺町ポンプ場	耐震診断	さぬき市	■	■	■	■	■	13	0	0%	予算が確保できなかった	
合計													434	422	90%			

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	各年度事業費					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	R2	R3				
														0			
														0			
														0			
合計													0				

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	各年度事業費					全体事業費 (百万円)	備考		
									H29	H30	H31	R2	R3				
														0			
														0			
														0			
合計													0				

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	各年度事業費					全体事業費 (百万円)	備考		
									H29	H30	H31	R2	R3				
														0			
														0			
														0			
合計													0				

要素事業の事業進捗

概ね計画通り進捗（計画通り進捗 ・ 進捗が不十分）

- ・ 予算確保が十分でなかったため進捗が遅れている事業もあるが、概ね計画通り進捗している。

2. 今後の方針

継続（計画見直し ・ 完了）

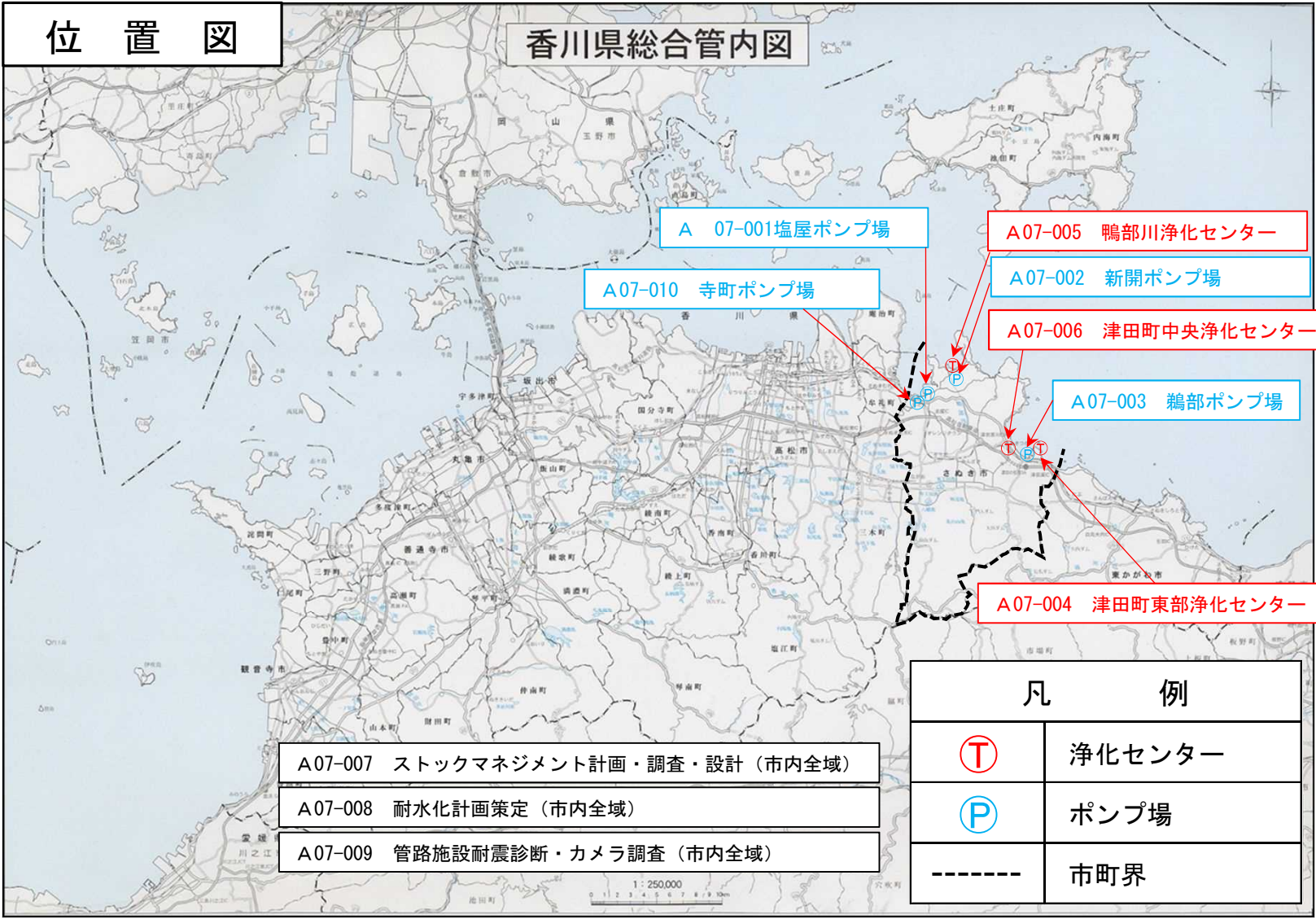
- ・ 一部施設の長寿命化工事に関しては完了しているが、ストックマネジメント計画による施設修繕等について今後も重要度や緊急度から総合的に判断し、計画的に整備を進めていく。
- ・ 耐震化については、耐震診断後緊急を要する施設から耐震工事を進めて、安全安心な住民生活に寄与していく。
- ・ 計画目標通りの予算確保に努める。

事後評価書参考資料

■事後評価（社会資本総合整備計画（防災・安全））

さぬき市における暮らしを守る
安全・安心な下水道づくり（防災・安全）

さぬき市



位置図

香川県総合管内図

A 07-001 塩屋ポンプ場

A07-010 寺町ポンプ場

A07-005 鴨部川浄化センター

A07-002 新開ポンプ場

A07-006 津田町中央浄化センター

A07-003 鶺鴒部ポンプ場

A07-004 津田町東部浄化センター

A07-007 ストックマネジメント計画・調査・設計（市内全域）

A07-008 耐水化計画策定（市内全域）

A07-009 管路施設耐震診断・カメラ調査（市内全域）

凡 例	
ⓧ	浄化センター
Ⓟ	ポンプ場
-----	市町界

1:250,000
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10km

事業概要

長寿命化計画

施設ごとの躯体、機械設備及び電気設備等を調査点検し、重要度・緊急度で改築修繕を序列化し、また、改築修繕に係る費用を平準化することで年度予算の均等化を目的とする計画

ストックマネジメント計画

長寿命化計画で施設ごとに序列化、平準化したものを市公共下水道施設全体で更に序列化、平準化を行うことにより市における重要度・緊急度に対する改築修繕を目的とした計画

事業概要

■長寿命化工事（4施設）



ディーゼル機関



電動機

■耐震診断、耐震設計等



耐震診断



耐水化計画

事業概要

■ 管路施設耐震診断



マンホール状況



鉄筋コンクリート管内状況



管渠マンホール接続状況



放流渠破損状況

事業概要

事業名等	全体数	今回整備内容		残数	
		整備内容	完了数		
長寿命化計画及びストックマネジメント計画に基づく施設改築	8 施設	長寿命化工事	4 施設	4 施設	残 4 施設については、ストックマネジメント計画に移行
	6 処理場 7 ポンプ場	ストックマネジメント計画策定	1 3 施設	1 3 施設	0 施設
耐震性の確保、耐震化率の向上	6 処理場 7 ポンプ場	耐震診断業務	3 施設	2 施設	1 1 施設
	6 処理場 6 ポンプ場 2 中継ポンプ場	耐水化計画策定	1 4 施設	0 施設 (1 4 施設)	0 施設
	汚水=218.438km 雨水= 13.289km	管路診断及びカメラ調査	汚水=14.733km 雨水= 2.638km	汚水・雨水共 0km (汚水=14.733km 雨水= 2.638km)	汚水=203.705km 雨水= 10.651km

() は今年度実施中